

マイクロカットシュレッダー

品番 **S43MC/SA43MC** 取扱説明書



お買い上げいただき、まことにありがとうございました。



この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

ご使用の前に、「安全上のご注意」(1・2ページ)を必ずお読みください。

この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができる場所に保管してください。

ご注意

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障・不具合がありましたら、お買い上げの販売店までお申し付けください。
- お客様または第三者がこの製品及び付属品の使用誤り・使用中に生じた故障・その他の不具合・使用によって受けられた損害について、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

仕 様			
定 格 細 断 枚 数	A4コピー用紙 (68g/m ²) : 5枚 (50/60Hz) メディア(CD/DVD/カード) : 各1枚	操 作 機 能	電源スイッチ・オートスタート&ストップ 自動停止安全スイッチ 逆転スイッチ・手動細断スイッチ
細 断 寸 法	A4コピー用紙: 2×10mm マイクロカット メディア(CD/DVD/カード): 3分割	給紙口幅・投入口幅	紙専用: 220mm メディア専用: 120mm
ダストボックス容量	紙 専 用 : 約15ℓ A4コピー用紙約260枚※5枚ずつ細断時 メディア専用: 約1.2ℓ CD/DVD約25枚・カード約60枚※1枚ずつ細断時	コ ー ド の 長 さ	約1.5m
細 断 速 度	約2.0m/分 (A4コピー用紙1枚時・50/60Hz時)	使 用 電 源	AC100V (50/60Hz)
定 格 使 用 時 間	6分間	消 費 電 力	130W (50/60Hz)
制 御 機 能	温度ブレーカー・警告ランプ 過電流保護機構・紙/メディア同時細断防止機構	外 形 寸 法	W200×D375×H415mm (組合せ時、突起部含まず)
		質 量	約6.8kg (組合せ時)
		付 属 品	取扱説明書・保証書

※細断枚数の「定格」は環境・紙質・投入方法等により変化する場合があります。 ※本機におけるメディアの定義はCD/DVD/カードになります。

安全上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください。

この取扱説明書及び製品には、ご使用になる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害・損害の程度を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

	警告 この表示の欄は「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。
	注意 この表示の欄は「けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分しています。(図記号の一例です)

	この記号は、してはいけない「禁止」内容です。
	この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

 説明書を読む	 100V以外禁止	ご使用の前に必ず 取扱説明書をよく読む	交流100V以外の電圧で 使用しない 感電・火災の原因になります。
 子供使用禁止	 分解禁止	子供の手の届く所で 使用しない けがをする恐れがあります。	絶対に 分解・修理・改造をしない けがをする恐れがあります。 ※修理は販売店までお申し付けください。
 手を入れるな	 禁止	給紙口・投入口・排出口に 指を入れない けがをする恐れがあります。	電源コードを傷つけたり、加工したり、 ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、 重い物を載せたり、束ねたりしない ショート・感電・火災の原因になります。
 衣類巻き込み注意	 禁止	給紙口・投入口にネクタイ・ ネックレス・衣類等を 近づけない けがをする恐れがあります。	電源コードが破損した時は、 ご自身で修理しない ショート・感電・火災の原因になります。 ※修理は販売店までお申し付けください。
 髪の毛巻き込み注意	 プラグを抜く	給紙口・投入口に髪の毛を 近づけない けがをする恐れがあります。	お手入れの時は、 プラグを必ず抜く けがをする恐れがあります。
 可燃スプレー厳禁	 水ぬれ禁止	エアダスターで 細断屑の除去を絶対にしない 可燃性の高圧ガスに引火して 爆発します。	水をかけたりしない ショート・感電の原因になります。

注意



禁止

**熱器具に
近づけない**
ショート・感電・火災の
原因になります。



禁止

**紙またはメディアが詰まった
状態で、電源を入れたまま
放置しない**
火災の原因になります。



ぬれ手禁止

**プラグをぬれた手で
抜き差ししない**
感電の原因になります。



プラグを抜く

**細断屑を捨てる時・
ダストボックスを引き出す時・
使用後は
プラグを必ず抜く**
けがをする恐れがあります。



強制

**プラグは根元まで
確実に差し込む**
感電・火災の原因になります。



強制

**ダストボックスを入れる時は、
指をはさまないように
注意する**
けがをする恐れがあります。



プラグを抜く

**移動させる時は、
プラグを必ず抜く**
ショート・感電・火災の
原因になります。



禁止

**細断中はダストボックスを
引き出さない**
けがをする恐れがあります。



プラグを抜く

**プラグを抜く時は、
電源コードを引っ張らず、
プラグを持って抜く**
ショート・感電・火災の
原因になります。



禁止

**湿気、水気のある所・
直射日光の当たる所・
屋外に置かない**
故障・感電の原因になります。



禁止

タコ足配線をしない
感電・火災の原因になります。



禁止

不安定な所に置かない
けがをする恐れがあります。



プラグを抜く

**しばらく使用しない時は、
プラグを必ず抜く**
事故・感電・火災の原因になります。



禁止

**シンナー・ベンジンで拭いたり、
殺虫剤をかけない**
ショート・感電・火災の
原因になります。



禁止

**電源コードを束ねたまま
使用しない**
故障・火災の原因になります。



禁止

**細断禁止物や通常は
定格細断枚数以上を入れない**
故障の原因になります。
※10/11号以外のステーパー針は必ず
取り外してから入れてください。



強制

**メディアの細断屑で
手等を傷つけないように注意する**
けがをする恐れがあります。

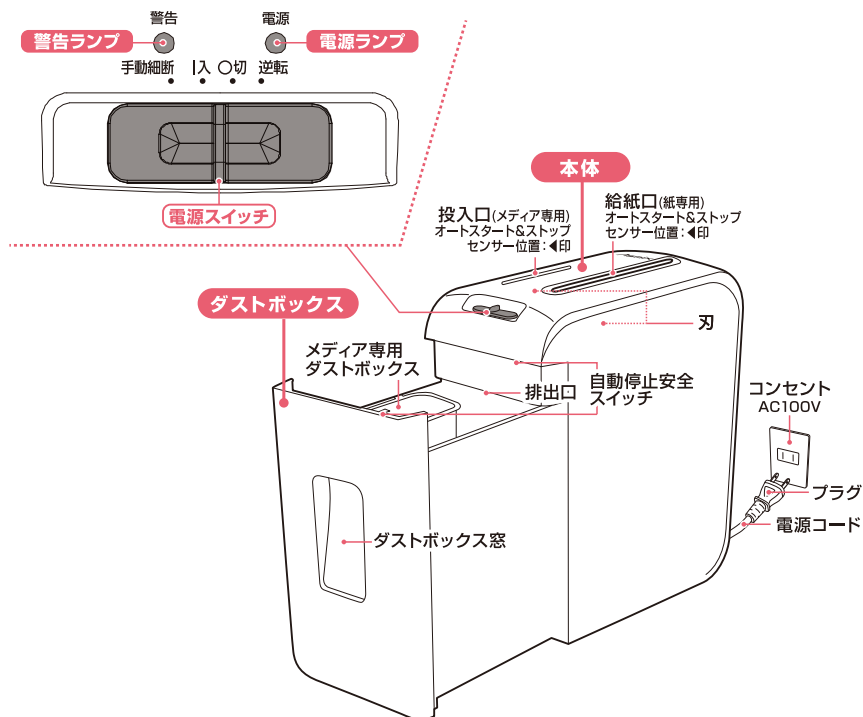


禁止

**メディアの細断中は、
投入口を絶対にのぞかない**
けがをする恐れがあります。

各部の名称

●細断検査の為ダストボックス・刃に細断屑が残っている場合がありますが
あらかじめご了承ください



設置方法

- 電源スイッチを「切」にしプラグを必ず抜いてください
- 本体はコンセントの近くに設置してください
- いつでも簡単にプラグが抜き差しできるようコンセントの周りに物を置かないでください

- ① ダストボックスを本体にしっかり入れてください。
●ダストボックスにメディア専用ダストボックスをセットしてください。
●指をはさまないようにご注意ください。

- ② 水平で安定した所に設置してください。

スイッチの使い方

入	電源が入り、電源ランプが点灯します。 ●紙を給紙口に、メディア(CD/DVD/カード)を投入口に入れると細断を開始し、細断後停止します。 ●使用後は電源スイッチを「切」にしてください。
切	電源が切れ、電源ランプが消灯します。 ●しばらく使用しない時・細断屑を捨てる時・お手入れの時・ダストボックスを引き出す時・移動する時は、電源スイッチを「切」にし、プラグを必ず抜いてください。
手動細断	電源ランプが点灯し、刃が正転します。 ●使用後は電源スイッチを「切」にしてください。
逆転	電源ランプが点灯し、刃が逆転します。 ●細断を中止する時・詰まった紙またはメディアを取り出す時・警告ランプが点灯した時は、電源スイッチを「逆転」にしてください。 ●使用後は電源スイッチを「切」にしてください。

主な機能

警告ランプ	細断中に警告ランプが点灯したら電源スイッチを「逆転」にし、詰まった紙またはメディアを取り出してください。P.7「紙/メディアが詰まった時」参照 ●電源スイッチを「逆転」にしても警告ランプが消灯しない時は、電源スイッチを「切」にし、モーターの温度が下がるまで約60分間休ませてください。	
	過電流保護機構	紙またはメディアを一度に多量に入れたり斜めに入れて詰まった時、細断が停止し、警告ランプが点灯します。
	温度ブレーカー	6分以上使用した時・モーターに負荷がかかり過ぎた時等、モーターの温度が上昇すると刃の回転が停止し、警告ランプが点灯します。
	自動停止安全スイッチ	ダストボックスが本体から離れた時 安全のため 電源が切れ、電源ランプが消灯します。 ●電源スイッチを「切」にし、ダストボックスを本体にしっかり入れてください。
	紙/メディア同時細断防止機構	紙とメディアを同時に入った時 刃が停止します。 ●紙またはメディアを取り出してください。P.7「紙/メディアが詰まった時」参照 ●紙とメディアを同時に入れないでください。

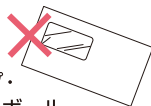
故障の原因となるため絶対にお守りください

細断屑はこまめに捨ててください P.8「細断屑の捨て方」参照

細断禁止物や通常は定格細断枚数以上を入れないでください



以下に表記の物は細断禁止物です



10/11号以外のステープラー針・ゼムクリップ・
シールや運送会社の送り状等 粘着剤付きの紙・ダンボール・
厚紙・和紙等の柔らかい紙・湿った紙・新聞紙・ラミネートされた紙・
透明の封筒や窓つき封筒・金属類・プラスチック類・布類・ビニール類

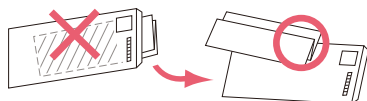
- 紙は給紙口に、メディアは投入口に入れてください。
- 10/11号のステープラー針は定格細断枚数内で細断が可能です。
10/11号以外のステープラー針は必ず取り外してから入れてください。

細断枚数をお守りください

- 一度に細断できる枚数(定格細断枚数)はA4コピー用紙5枚、メディア1枚です。

- 針なしステープラーを使用した紙はそのまま入れないでください。
1枚ずつほぐし、枚数を確認してから入れてください。

- DMやカタログが入ったままの
厚い封筒を入れないでください。
細断枚数過剰・細断禁止物の混入を防ぐため、
中身を出して別々に入れてください。



- 紙を折ったまま入れる時は枚数をご確認ください。

細断の仕方 ● 本体はコンセントの近くに設置してください ● いつでも簡単にプラグが抜き差しできるようにコンセントの周りに物を置かないでください

- 1 プラグをコンセントに差し込んで、電源スイッチを「入」にしてください。
電源ランプが点灯します。
- 2 紙を給紙口に、メディア(CD/DVD/カード)を投入口に入れてください。
細断を開始し、細断後停止します。
- 3 使用後は電源スイッチを「切」にしてください。
電源ランプが消灯します。

お願い

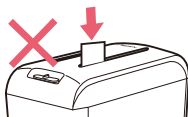
- 紙とメディアを同時に入れないでください。
- 紙を給紙口に、メディアを投入口の◀印に合わせて**まっすぐ**入れてください。

まっすぐ入れる



紙

- 小さい紙は、給紙口の◀印の中心に合わせて**横向き**に入れてください。
オートスタート&ストップセンサーが感知し、細断を開始します。



◀印の中心に入れる

- 給紙口の幅より大きい紙は、**折って入れて**ください。折った時に定格細断枚数以上にならないようにしてください。

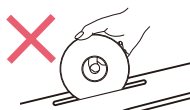


大きい紙は折って入れる

- **一度に細断できる枚数 (定格細断枚数)はA4コピー用紙5枚です。**
 - 通常の細断・連続して細断する時は定格細断枚数以上を入れないでください。
 - 湿度が高い時・紙質により細断できない時は細断枚数を減らして入れてください。
 - 連続して細断する時は**細断が完全に終わってから**次を入れてください。
- コンピューター用紙等の連続用紙は切り離して入れてください。

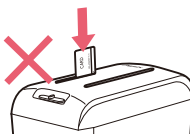
メディア

- CD・DVDは必ずディスクの端を持って入れてください。
けがをする恐れがあります。



端を持って入れる

- カードは、投入口の◀印の中心に合わせて**横向き**に入れてください。オートスタート&ストップセンサーが感知し、細断を開始します。



◀印の中心に入れる

- **一度に細断できる枚数 (定格細断枚数)はメディア1枚です。**
 - 通常の細断・連続して細断する時は定格細断枚数以上を入れないでください。
 - 連続して細断する時は**細断が完全に終わってから**次を入れてください。
- ラベルは、はがして入れてください。
- 材質によっては細断できません。

- **定格細断枚数を連続して細断できる時間(定格使用時間)は6分間です。**
警告ランプが点灯した時は電源スイッチを「切」にし、モーターの温度が下がるまで**約60分間**休ませてください。

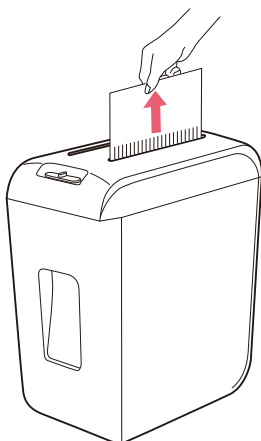
- **細断屑はこまめに捨ててください。**P.8「細断屑の捨て方」参照
- しばらく使用しない時は電源スイッチを「切」にし、プラグを必ず抜いてください。

紙/メディアが詰まった時

●メディアの細断屑で手等を
傷つけないようにご注意ください

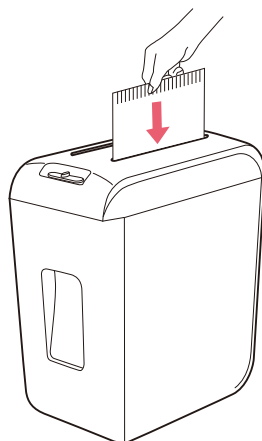
- ① ダストボックスの細断屑を捨ててください。
- 電源スイッチを「**切**」にし、プラグを必ず抜いてください。
 - 捨てた後はプラグを差し込んでください。
P.8「細断屑の捨て方」参照

- ② 電源スイッチを「**逆転**」にし、詰まった紙またはメディアを取り出してください。



- ③ 数秒間電源スイッチを「**手動細断**」にし、刃についた細断屑を落としてください。

- ④ 紙またはメディアを再度入れてください。
詰まった紙またはメディアは細断枚数を減らし、細断していない方向から入れてください。



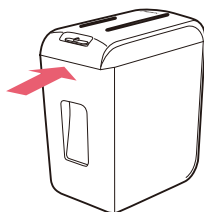
まっすぐ入れる

一度で取り出せない場合

- 電源スイッチを繰り返し「**逆転**」・「**手動細断**」にして取り出してください。
繰り返す時は、1秒間以上間隔を必ずあけてください。故障の原因になります。
- 数回行っても取り出せない場合は、故障の恐れがあるため無理に取り出さないでください。
電源スイッチを「**切**」にし、プラグを必ず抜いてP.10「保証とアフターサービス」をお読みいただきから修理をお申し付けください。

細断屑の捨て方 ●電源スイッチを「切」にしプラグを必ず抜いてください

- ① ダストボックスを引き出し、細断屑を捨ててください。
 - メディア専用ダストボックスを取り外してください。
 - メディアの細断屑で手等を傷つけないようにご注意ください。
- ② 捨てた後はダストボックスを本体にしっかり入れてください。
 - ダストボックスにメディア専用ダストボックスをセットしてください。
 - 指をはさまないようにご注意ください。



奥までしっかり入れる

細断屑はこまめに捨ててください

細断屑が上まで溜まると、排出口に詰まり、故障の原因になります

紙

ダストボックスの容量は、約260枚です。
(A4コピー用紙を5枚ずつ細断した場合)

メディア

メディア専用ダストボックスの容量は
CD・DVD約25枚、カード約60枚です。
容量を超えると、ダストボックスが引き出せなくなります。

お手入れの仕方 ●電源スイッチを「切」にしプラグを必ず抜いてください

乾いた柔らかい布で、乾拭きしてください。

- 汚れがひどい時は、水で薄めた中性洗剤を少しつけた布で拭いてから、乾いた布で拭きとってください。
- シンナー・ベンジン・揮発性の液体・クレンザー等の研磨剤は使用しないでください。
変質・変色の原因になります。

故障かな?と思った時

●修理をお申し付けいただく前に取扱説明書をよくお読みの上 ご使用方法をご確認ください

こんな時は	チエック	処 置
刃が 回転しない	プラグがコンセントから外れていませんか?	プラグは根元まで確実に差し込み 電源スイッチを「入」にしてください。
	電源ランプが点灯していますか?	
	紙またはメディアが詰まっていますか?	紙またはメディアを取り出してください。 P.7「紙/メディアが詰まった時」参照
	警告ランプが点灯していませんか?	
	細断屑が満杯になっていませんか?	細断屑を捨ててください。 P.8「細断屑の捨て方」参照
	6分以上使用していませんか?	電源スイッチを「切」にしてモーターの温度が 下がるまで約60分間休ませてください。
	警告ランプが点灯していませんか?	
	ダストボックスが本体にしっかり入っていますか?	ダストボックスを本体にしっかり 入れてください。
刃が回転しても 細断しない	紙またはメディアが給紙口・投入口の◀印に 合わせて入っていますか?	紙またはメディアを給紙口・投入口の◀印に 合わせてまっすぐ入れてください。
	定格細断枚数以上を入れていませんか?	細断枚数を減らしてください。
細断が 途中で止まる	紙またはメディアが詰まっていますか?	紙またはメディアを取り出してください。 P.7「紙/メディアが詰まった時」参照
	警告ランプが点灯していませんか?	
	紙またはメディアを斜めに 入れていませんか?	紙またはメディアを給紙口・投入口の◀印に 合わせてまっすぐ入れてください。
	給紙口の幅より大きい紙を入れていませんか?	給紙口の幅より大きい紙は折って入れてください。 折った時に定格細断枚数以上にならないようにしてください。
	湿った紙・厚い紙・定格細断枚数以上のコピー用紙 またはメディア、ゼムクリップ・10/11号以外の ステープラー針・のり・ラベル・フィルム等がついた 紙またはメディアを入れていませんか?	細断禁止物や通常は定格細断枚数以上を 入れないでください。 P.5「故障の原因となるため、絶対にお守りください」 P.7「紙/メディアが詰まった時」参照
本体が熱い	細断屑が満杯になっていませんか?	細断屑を捨ててください。 P.8「細断屑の捨て方」参照
	6分以上使用していませんか?	電源スイッチを「切」にしてモーターの温度が 下がるまで約60分間休ませてください。
警告ランプが点灯していませんか?		
刃の回転が 止まらない	紙またはメディアが詰まっていますか?	電源スイッチを「切」にし、プラグを必ず抜き、 ピンセット等で詰まった細断屑を取り除いて ください。
	警告ランプが点灯していませんか?	

以上のチェックを行っても直らない場合は、まずお求めの販売店まで下記の事項をできるだけ詳しくお申し付けください。

①故障状況 ②品番「S43MC/SA43MC」 ③ご購入年月日(保証書に記入されています。)

保証とアフターサービス●よくお読みください

修理・ご不明な点等は、まず、お買い上げの販売店までお申し付けください

■保証書

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。
内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

■保証期間

お買い上げの日から1年間です。

保証期間中でも、有料になることがありますので保証書をよくお読みください。

※本機を分解されますと、保証が無効になります。

■修理を依頼される時は

P.9「故障かな?と思った時」をご確認ください。それでも異常がある時は、使用をやめて
お買い上げの販売店まで保証書を添え、この製品を「お持込」の上、修理をお申し付けください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って修理させていただきます。

●保証期間が過ぎている時は

修理によりご使用できる場合には、有料で修理させていただきます。

●修理料金の仕組み

修理料金は、基本料・技術料・部品代等で構成されています。

基本料:診断・点検等の費用です。

技術料:故障した製品を正常にするための修理・調整等の作業にかかる費用です。

部品代:修理に使用した部品代金です。

■出張修理は行っておりません

点検・修理の発送のために外箱・緩衝材を保管しておいてください。

■お問い合わせは

この製品についてのご意見・ご質問はカスタマーサービスセンターまでお申し付けください。

お願い 修理をお申し付けいただく時は、付属品も一緒にお持込ください。

■便利メモ お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買い上げ日	販売店名
年 月 日	電話() -

愛情点検	長年ご使用のシュレッターは点検を!	ご使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、安全性を損なう事故につながる場合があります。
	このような症状はありませんか ●電源を入れても細断しなかったり、途中で止まったりする。 ●電源コードに傷があったり、動かすと通電したり、しなかったりする。 ●異常な発熱・異音・異臭がする。	故障・事故防止のために、電源スイッチを「切」にし、プラグをコンセントから必ず抜き、お買い上げの販売店までお申し付けください。

保証内容（修理規定）

- 取扱説明書・本体貼り付けラベル等の使用上の注意に従った使用方法で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店まで製品と本書とお買い上げが証明できる領収書やレシートを「お持込」の上、修理をお申し付けください。
(ロ) お送りいただく場合の梱包・輸送の費用等はお客様のご負担になります。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障・損傷。
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設・輸送・落下等による故障・損傷。
(ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・異常電圧・指定外の使用電源（電圧・周波数）等による故障・損傷。
(ニ) 車両・船舶等に搭載された場合に生ずる故障・損傷。
(ホ) 本書のご提示がない場合。
(ヘ) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※ この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合には、お買い上げの販売店または、株式会社アスカのカスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

マイクロカットシュレッダー

保証書

持込修理

お客様	お名前	様
	ご住所	〒
	電話番号	(
	お買い上げ日	年 月 日
販売店名・住所・電話番号		
電話() -		

品名 マイクロカットシュレッダー
品番 S43MC/SA43MC
保証期間 お買い上げより1年間

（販売店様にお願い）
左記に記入または捺印のない場合は、
販売店様発行の領収書等、
お買い上げの年月日・店名等を
証明する物をお貼りください。

株式会社アスカ

カスタマーサービスセンター ☎ 03-5690-9412
受付時間: AM10:00~12:00/PM1:00~5:00
月曜日～金曜日
(祝祭日・年末年始・夏季休暇期間を除く)

保証書にご記入いただきました個人情報の取扱について

お客様にご記入いただきました保証書記載の個人情報（お名前・ご住所・電話番号）は保証期間内のサービスの目的にのみ利用させていただきます。これらの情報は、お客様に明示した利用目的の範囲をこえて利用することはありません。業務上必要な範囲をこえて、個人情報を第三者（修理委託先は除く）に開示または提供いたしません。

修理メモ